

長月を迎えて

分所長 高木 敏彦
 残暑厳しい中ですが、いかがお過ごしでしょうか。

先月は、蒲生旭毘古のご葬儀に際しお手伝いを頂きありがとうございました。お陰様で無事に勤め上げることができました。今月号には蒲生百合子さんのご挨拶を掲載しましたのでお読みください。麻を分所にて購入しましたので40グラム1500円にてお分けしますののでお申込みください。

蒲生旭の葬儀御礼

蒲生百合子

本年、八月一七日に私の夫である蒲生旭が亡くなりました。

夫の希望で、大本式の葬儀とさせていただきます。

碧南分所をはじめ、大本の皆様、並びにご会葬頂いた方々に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

蒲生家は古来の神道でしたが、神式の葬儀が伝承されていませんでした。五十年前に亡くなった、蒲生勝三郎の葬儀の際、「ご神体として鏡を暫定的に用いるなど、急ごしらえの準備に、夫は大変苦労しました。一方で、同じ年の四ヶ月後の横山常作の葬儀は、大本式のしつかりとした葬儀でしたので、夫は大本の葬儀の素晴らしさに心を打たれたのだと思います。

これを機に夫は「自分の葬儀は大本式で行ってほしい。」と希望を抱き、宣伝使であった私の母を介し、基本修行を経て大本に入信することとなりました。

夫の入信のきっかけは大本式の葬儀に感銘を受けたことでしたが、私は「万教同根」という考え方がきっかけで、大本が好きになりました。

青年時代である二〇歳の頃に、稲沢の大本東海本苑にて六大宗教の青年会議があり、その話し合いの様子を聞かせていただく機会がありました。

各宗教の方が自らの主神の信仰を主張する中、大本の代表者が、「万教同根で

すから、他の宗教の考え方も認めます。」とお話になりました。私はそのお言葉を聞いたとき、「自分が大本でよかった。」と心に強く思いました。この言葉だけは胸に刻み、大本の教えから離れないように生きていこうと思えました。そして、それが今に至るまで、私の生き方の軸となっています。

本年は八月四日に三男の妻の父、九月二日に長男の元妻の父の五十日合祀をみろく殿で参拝させていただきました。そして今回、蒲生の家として霊壘で五十日合祀のみたまうつしを行うことは初めてのことになります。その体験を活かして、これから、月次祭はもちろん、毎日祭・五十日祭などを通して、大本のみたま祭りの意味や大切さを、若い世代にも理解して伝承して欲しいと思います。

現在では、他家に嫁いだ娘も、うちの月次祭に一家で参拝してくれています。

最後に、夫の希望通り、大本式での葬儀が行えたことを大変嬉しく思っています。

「大本 開祖伝」の刊行

大本の開祖である出口なおの生涯について詳細に記された書が来年の節分大祭時に発行されます。2420円にて天声社で出版しますので是非ともお申込みください。5冊以上で送料が無料となりますので分所までお申し込みください。

本苑秋季大祭 冠沓句の募集

菅題 あざやかな しつかりと 本苑に(本苑は)

沓題 道の友

締め切り 9月17日(本苑月次祭時)

大本本部 愛善宣教部より原稿募集

1. 節分人型大祓いの「神徳

「自身や管下信徒の方、人型をお受けいただいた一般の方で、節分人型大祓を通して「神徳を頂かれた体験、また人型おすすめ活動に關して特筆するようなエピソードがあれば」応募ください。

2. その他の「神徳

大きな「神徳(「自身」家族他)や特筆するような信仰体験があれば」応募ください。

応募先

亀岡市天恩郷・亀岡宣教センター 愛善宣教部 メディアアイゼン宣教課(編集室)

TEL 0771-59-6077 FAX 0771-22-6623

主な行事予定

9月10日(日) 午後1時半より

碧南分所月次祭 担当第1班

9月11日(月) 午後7時より

全国一斉世界平和祈願祝詞

9月17日(日) 午前10時より

三河本苑月次祭・敬老会 第2ブロック当番)

9月18日(月) 午後8時より

香良洲神社中遷座祭

9月24日(日) 午前10時より

宣伝使研修会 三河本苑にて

10月8日(日) 午後1時半より

碧南分所月次祭 担当第2班

10月15日(日) 午前10時より

三河本苑秋季大祭

10月18日(水) 午後7時半

霊界物語全国一斉拝読会

11月12日(日) 午前10時半より

碧南分所秋季大祭・合同慰霊祭

9月の誕生者

おめでと〜ございます!

市古 美弥子 岡本 勝 4日 杉浦 陽子
堀江 あゆみ 9日 奥谷 久美子 三浦 幹
太郎 10日 鈴木 さやか 18日 高橋 英彦
19日 萩原 芳美 20日 奥谷 満代
24日 三浦 晃子 28日 蒲生 和
30日